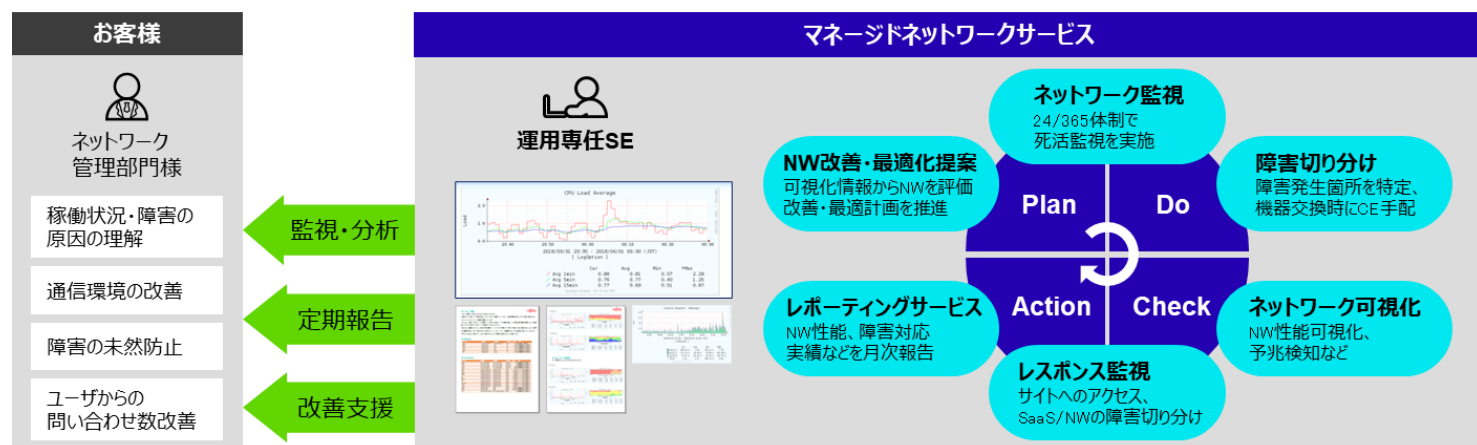


快適なネットワークユーザ体感を確保、コスト効率化と生産性向上を実現する運用アウトソーシングサービス

近年、SaaS利用の拡大、場所に依存しない自由な働き方の増加に伴い、ネットワークの利用トレンドは日々変化しています。この利用環境の複雑化に応じて、可視性の不足、運用コスト高騰、IT管理者負担増といった課題が発生しています。

本サービスは、ネットワーク機器の監視～ユーザ体感までEnd-to-Endで可視化し、継続的な改善・最適化計画を支援する監視アウトソーシングサービスです。問題の切り分け・原因特定・解決までの時間を短縮しIT管理者の運用負担を軽減します。

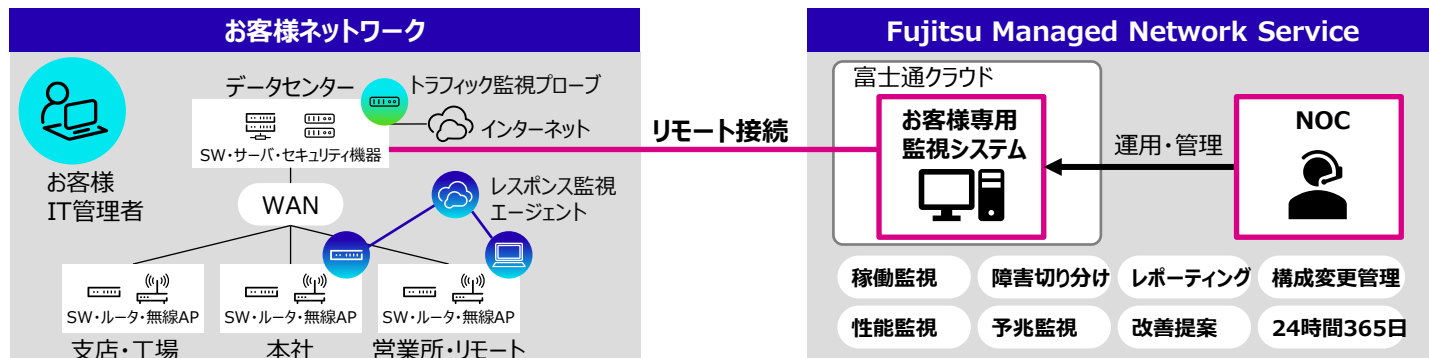


サービスの特徴

- 1 重要業務の安定稼働**
 - ✓ 死活監視、障害切り分け、性能監視、予兆監視などインフラ稼働状況を監視し安定稼働を実現する運用サービスを提供
- 2 迅速な原因究明・対処**
 - ✓ ネットワーク運用のプロフェッショナルがエンドユーザからサービスまでのEnd-to-Endデータをもとに可視化し、ユーザ体感に影響を及ぼす原因を特定
- 3 運用負担の大幅削減**
 - ✓ お客様ネットワーク運用を24時間365日体制で代行し、お客様IT管理部門の運用負担を大幅に削減

サービスご提供イメージ

お客様ネットワークと富士通クラウドをリモート接続し、富士通クラウド上のお客様専用監視システムからお客様ネットワーク機器を監視します。また、お客様拠点に各種センサを導入いただくことでEnd-to-Endでネットワーク状態を可視化します。



ユースケース 1

背景 高度化・複雑化する企業ネットワークの運用管理には高いスキルや豊富な経験が求められるため本来注力すべきDX推進にリソースを避けない。

- 課題**
- ネットワーク機器障害発生時に、一次切り分け、現地調査、分析、対策など複雑な手番が多く、解決までの時間がかかる。
 - 特定のIT管理者に属人化している。

解決策

- 監視運用アウトソーシングサービスをご提供。
- 死活監視、性能監視、予兆検知、将来予測機能などを用いて、ITインフラの状態を分析・評価。
- データに基づいた継続的な改善・最適化計画をご支援。

効果

- 運用を任せることで本来優先すべき業務に集中。
- 稼働状況を月次レポートやダッシュボードにより把握。
- ネットワーク安定稼働によるユーザ業務の効率化。

ユースケース 2

背景 オフィス、自宅、出張先からのリモート会議や、SaaSを使ったドキュメント管理等働き方が多様化し、安定したセキュアな通信が求められる。

- 課題**
- Teams会議を実施中に音声の遅延が発生したが、SaaSであるため社内・社外のどこが原因箇所なのか特定ができない。
 - Teams以外のSaaSについても同様の事象が発生しないか不安があり、いつでも状況確認を行えるようにしたい。

解決策

- 社外のアンコントロール領域といわれる箇所を含めEnd to Endで通信品質の可視化を実現できるサービスをご提案。

効果

- ネットワーク、サーバ、アプリケーション等マルチレイヤを解析し遅延箇所をピンポイントに特定できる。
- 通信最適化をサイクル運用が可能となり、絶えずネットワークの安定提供を実現できる。

お問い合わせ先

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

